

## 平成13年度認定「佐賀マイスター」

(10職種 10名)

佐賀錦	いけだ さちこ 池田 幸子
写真	さいしよ いわお 最所 巖
表装	いくた よしいえ 生田 芳家
洋裁	みやぎき すみか 宮崎 澄香
左官	かたおか よしはる 片岡 義治
建築板金	みねまつ しょうじろう 峰松 昭次郎
電子機器組立て	おおつか せいいち 大塚 誠一
フラワー装飾	すえつぎ えいぞう 末次 榮藏
陶磁器製造(下絵付け)	いちかわ たつお 市川 龍男
塗装	みやぎき かおる 宮崎 香

## 佐賀錦



いけだ さちこ  
池田 幸子

大正11年生

佐賀市

昭和36年、高等女学校の研究科で習ったことのある佐賀錦を本格的に習い始めた。

平成5年に佐賀錦が県の伝統的地場産品に指定を受けたことから、佐賀錦振興協議会を発足させ、後継者育成に取り組んでいるほか、佐賀錦の技術の改良にも努め、佐賀錦の普及に尽力している。

## 写真



さいしよ いわお  
最所 巖

大正14年生

神埼町

アマチュアカメラマンとして活動後、昭和27年にサイショ写真館を開業した。

これまで、全日本写真サロンや国際写真サロンなど数多くの写真展で入選を果たしている。

また、九州写真師会連盟の相談役に就任するなど、県内の多くの写真家から師と仰がれている。

## 表装



いくた よしいえ  
生田 芳家

昭和5年生

佐賀市

昭和21年に表装店に見習として修業を積み、昭和36年に武芳堂生田表具店を開業した。

県立博物館、美術館など数多くの歴史資料施設で古文書復元に携わり、現在、佐賀県表具襖内装組合会長として技能の向上及び普及振興に努めている。

## 洋裁



みやざき すみか  
**宮崎 澄香**

昭和 9 年生

唐津市

昭和 35 年に宮崎洋裁店を開設して以来、内弟子を採用して熱心に後進の指導にあたってきた。

また、昭和 56 年から専門学校モードリゲルの非常勤講師として技能取得指導に取り組むほか、服飾に関する分野の資格を広く取得するなど、自己研鑽にも努めている。

## 左官



かたおか よしはる  
**片岡 義治**

昭和 11 年生

伊万里市

昭和 27 年に左官職人に弟子入りし基本的な技能を修得後、昭和 31 年から約 10 年間技能の研鑽に努め、昭和 40 年に片岡組を創業した。

伝統工法の技術を認められ、これまで多くの寺院の改修工事を手がけてきたほか、現在では数少ない鏝絵（こてえ）の名手でもある。

## 建築板金



みねまつ しょうじろう  
**峰松 昭次郎**

昭和 15 年生

鹿島市

昭和 31 年に峰松工業に入社して以来、建築板金工の業務一筋に従事して技能の研鑽に努めた。

現在では、数少ない伝統技法の技能を修得し、特に神社仏閣の銅板屋根ふき工事、銅版着色、金めっきの施工技術などで優れた技能を発揮している。

## 電子機器組立て



おおつか せいいち  
**大塚 誠一**

昭和 20 年生

東脊振村

昭和 40 年にニシム電子工業(株)佐賀工場に入社し、設計、製造、生産管理、品質管理の各部門に従事した。

平成元年にニシム電子技能士会を発足して会長に就任し、生産管理・品質管理等の勉強会を開催するなど、会員の技能向上と後継者育成に努めている。

## フラワー装飾



すえつぎ えいぞう  
**末次 榮藏**

昭和 23 年生

佐賀市

昭和 45 年に佐賀市の花屋で見習いとして修業を積み、昭和 48 年に花のすえつぎを開業した。

以後、花店業務全般に従事し技能の研鑽に努め、昭和 60 年、平成元年にフラワーデザインの各コンテストで農林水産大臣賞を受賞したほか、数多くの上位入賞を果たしている。

## 陶磁器製造（下絵付け）



いちかわ たつお  
**市川 龍男**

昭和 27 年生

伊万里市

昭和 42 年に伊万里市の窯元に入社し、伊万里焼の成形作業、絵付作業に従事し、特に絵付作業において高度な技法を修得した。

平成元年に龍仙窯を開業し、主に花瓶・額皿などの装飾品を手がけ、焼成技法の研究や伝統的な絵付けの技法を用いた、より現代的な表現方法に取り組んでいる。

## 塗装



みやざき かおる  
**宮寄 香**

昭和 31 年生

神埼町

昭和 55 年、塗装工事業に就業以来、豊富な現場経験を活かして橋梁、水門、鉄塔等の防錆塗装技術ならびに安全、品質管理の研鑽に努めてきた。

各種業界団体の役職を務めながら、後進の指導を積極的に行い、技能の伝承に力を尽くしている。